

## 令和6年度 ほどほどの会

日時:2024年4月16日(火)15:30~17:00

場所:港北病院デイケア

参加者:田中(わおん)、加藤(リンク)、深澤、藤井、天野(常盤台病院)、井上・吉垣(区役所)、田村・早川(基幹相談支援センター)、佐藤若(生活支援センター)(敬称略)

### 【議題】

#### 1.令和6年度ほどほどの会について

別紙にて今年度の目標、取り組みの確認

##### ①普及啓発の進め方

病院内での会議(地域支援部会)への突然の参加はハードルが高い

協働活動の開催に先生や看護師にも来てもらえるか?興味のある先生から引き込めるか?

→次月以降、病院職員への普及啓発についてアイデア出ししていく

##### ②病院内でほどほどの会を行っている中での課題

常盤台病院、港北病院とも入院患者の高齢化が課題であることが見えてきている。今後も高齢化が進む中で、状況に合わせた取り組みができるとうい

・本人決定の退院が難しい、地域と病院とで選択肢を模索していく

・障害と介護の狭間の方に向けた支援を広げていきたい

→昨年度から引き続き、患者さんのリストを会で追っていく(元々保土ヶ谷区在住の方、入院中に住所が保土ヶ谷区に変わった方)

→ケアプラザと協働?(座ってできる体操、音楽療法など)。まずはほどほどの会に参加してもらい、地域移行の課題の共有ができるとうい。

#### 2.検討ケースの経過について

##### (1)常盤台病院

高齢、自発性の低さなどから本人の意向確認の難しいケース

退院先の選択肢を増やせるか、退サポ導入のタイミングを検討していく。

##### (2)港北病院

①拒薬、障害受容の低さから支援が途切れることが懸念されたケース。4月にグループホームへ退院。

②昨年度の検討後、区の法律相談へ繋げたケース。今後は本人の希望があれば、後見人設定を進めていく。

### 3. 常盤台病院 OT との協働活動

ルーチン化されるまではほどほどの会で進捗を追っていく

#### ①生活教室の見学

年間予定を共有済み。常盤台病院 OT より5月末の塗り絵プログラムへ参加希望。参加頻度としては最低2ヵ月に1回ほど。担当の区吉垣氏、相談室藤井氏とで調整をする。

#### ②出張あかね工房

今後の活動のアイデア

- ・病院の患者さんがあかね工房へ逆出張し作業体験
- ・病院内で、あかね工房利用者さんより体験談を語ってもらう
- ・グループホームなど住まいの見学

逆出張について病院・あかね工房とで調整の上、難しい場合はあかね工房利用者さんより体験談を語ってもらう。

その際、普段の活動の様子を動画で見てもらえるとよりイメージしやすいか。

→常盤台病院としてはあかね工房へ出向くのはまだハードルが高い。体験談を語ってもらい退院後のイメージ作りができるとうい。

### 4. 年間計画、会場について

場所: 定例で港北病院での開催が可能か、小池氏よりご確認いただく

内容: ケース検討/病院への普及啓発についての検討を交互に行えるとよいか

5月は普及啓発について検討する。

### 5. その他

自立協ホームページへの議事録掲載について

→ケース検討の詳細は伏せる。

次回: 2024年5月21日(火) 15:30~17:00 場所: 港北病院